



「エールを北の医療へ！」に御寄附をお寄せいただいた皆様へ

謹啓 白露の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

道では、新型コロナウイルス感染症の医療に従事されている方々への支援を目的として、令和2年4月から寄附金「エールを北の医療へ！」の募集を行ってまいりました。

これまでに寄せいただいた寄附金の総額は、約13億9千万円にのぼり、道産品ギフトに皆様からの心温まる応援メッセージを添えて医療従事者の方々へ贈呈したほか、医療機関における感染防止対策などに活用させていただきました。

医療従事者の方々からは、多くの感謝の言葉をいただいております。皆様のお気持ちをしっかりとお伝えすることができたものと考えております。

こうした取組を行うことができたのも、ひとえに皆様の御支援のおかげであり、改めて感謝の意を表します。

今年5月には、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、現在では、季節性インフルエンザと同様に、幅広い医療機関において診療が行われるようになっております。

こうした中、「エールを北の医療へ！」につきましても、新型コロナウイルス感染症に限定した募集を先月末で終了し、今月から、救急医療や周産期医療、へき地医療など、医療全般を応援いただけるよう寄附の募集を継続することといたしました。

道といたしましては、引き続き、道民の皆様が、どこに住んでいても身近な地域で必要な医療が受けられる体制の確保に努めてまいりますので、皆様には、今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本来ならば、直接御礼申し上げるところでございますが、略儀ながら書中をもちまして御礼の御挨拶とさせていただきます。

謹言

令和5年（2023年）9月22日

北海道知事 鈴木直道

